

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ACCEPT COFFEE	事業所番号	2714102189
住所	大阪市北区天神橋7丁目10-5ジェイワン天七ビル1階	管理者名	村田 有紀子
電話番号	06-6355-6150	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：大阪市北区北区本庄東3丁目5-19 ポールハイツ淀1001号</p> <p>実施日程：令和7年4月1日～継続中</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>爬虫類用の餌の飼育、梱包、ケージ内清掃、給餌など</p> <p>利用者数：1名～4名</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 爬虫類用飼料（マウス・ゴロギ・ミルワーム等）の生産・管理業務を担い、地域企業と連携した安定供給体制を構築する。あわせて、障がいのある方の就労機会の創出と職業能力の向上を図る。 地域内での飼料生産により、ペット関連事業者への安定供給と産業活性化につながる。また、障がい者就労への理解促進と衛生的な流通体制の確保が期待できる。 飼育・清掃・梱包等の作業を通じて、実践的な就労スキルと責任感を身につけることができる。また、個々の特性に応じた役割分担により、安定した就労とステップアップが可能となる。 	 
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 爬虫類用飼料の飼育・梱包・清掃・給餌業務を施設外就労として実施し、地域事業者との継続的な連携体制を構築した。利用者は役割分担のもと安定して作業に取り組み、日常的な業務として定着した。 安定した飼料供給が可能となり、連携先からの信頼向上および受注の継続につながった。利用者の作業精度や責任感が向上し、就労意欲の維持・向上が見られた。 生体管理における温度・衛生管理の徹底や、作業品質のばらつきへの対応が課題である。また、季節変動による生産量の調整や、安定した人員配置の確保が必要である。 	 


連携先の企業等の意見または評価

<p>本取り組みにおいては、爬虫類用飼料（マウス・ゴロギ・ミルワーム等）の品質が安定しており、個体の状態やサイズのばらつきも少なく、安心して取引ができるとの評価を得ている。特に、梱包や出荷時の丁寧な対応、衛生管理の徹底については高く評価されており、継続的な発注につながっている。</p> <p>また、利用者が真面目に作業へ取り組む姿勢や、日々の管理業務（給餌・清掃等）を継続して行えている点についても信頼を得ており、事業所としての安定した運営体制が評価されている。</p> <p>一方で、生体を扱う業務の特性上、季節による生育状況の変動や生産量の波があるため、さらなる安定供給に向けた調整や情報共有の強化が期待されている。加えて、今後は生産量の拡大や納期対応力の向上についても期待する声があり、より一層の体制整備が求められている。</p> <p>総じて、品質・対応・信頼性の面で高い評価を受けており、今後も継続的かつ発展的な連携が見込ま</p>			
連携先企業名	株式会社UNCHAIN	担当者名	袋谷 千春

労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	ACCEPT COFFEE	事業所番号	2714102189
住所	大阪市北区天神橋7丁目10-5ジェイワン天七ビル1階	管理者名	村田 有紀子
電話番号	06-6355-6150	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>提携企業:株式会社NBZ JAPAN 活動場所:アントレッドワークス 実施日程:令和8年2月4日 海外輸出に関する知識習得を目的とし、「関税の（1950年以降）世界共通の考え方をテーマとした講演を受講。GATTおよびWTOの基本ルール、関税の仕組み、国際貿易における原則（最恵国待遇・内国民待遇等）について学習した。 職員:1名 利用者数:1名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>当事業所で行っているコーヒーの焙煎・販売において、今後の販路拡大として海外販売も視野に入れている。 そのため、関税や国際的な貿易ルールを理解し、仕入れ・販売に関わるコスト構造を把握することを目的として参加した。また、利用者が販売の仕組みを理解することで、日々の作業への意識向上を図る。</p>	
<p><成果></p> <p>コーヒー豆を海外から仕入れる場合や、焙煎後の商品を海外へ販売する場合に発生する関税や送料などのコストについて理解を深めることができた。 特に、関税は「差別せず透明に運用する」という原則のもと、数量制限ではなく税率によって調整される仕組みであることを学び、国際取引の基本的な考え方を把握することができた。 また、材料費（コーヒー豆）・関税・輸送費を含めた価格設定の重要性を認識し、現在の販売価格について見直す視点を得ることができた。 これにより、利益確保と販売価格のバランスを考える力の向上につながった。 今後の課題としては、実際の販売を想定した具体的な価格設定や、仕入れルートごとのコ</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>コーヒーなどの具体的な商品に置き換えて考えることで、関税や貿易ルールの理解がより深まり、実務に結びついた有意義な研修となった。 今後の販売展開においても活用できる内容であり、継続的な知識習得が望まれる。</p>	
連携先企業（担当者）	株式会社 NBZ Japan（渡辺 浩一）

利用者からの意見・評価



<p>コーヒーを販売する際にも、豆の仕入れや輸送に様々な費用がかかることを知り、価格の決め方の大切さを理解できた。 海外販売を考えると、関税や送料も含めて考える必要があり、普段の作業が販売につながっていることを実感でき</p>

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ACCEPT COFFEE
住 所	大阪市北区天神橋7丁目10-5ジェイワン天七ビル1階
電話番号	06-6355-6150

事業所番号	2714102189
管理者名	前嶋 紗樹
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>活動場所：大阪市西淀川区柏里2丁目1-19石川ビル4F 実施日程：2022年4月23日～現在継続中 業務内容：梱包、発送の業務 利用者数：4～6名</p>	<p><活動の様子></p>    
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">・障害福祉サービス事業者の利用者が一般就労にいかできるように利用者の就労意欲・社会生活のスキルの習得・作業の効率を上げる・利用者の技術の向上	
<p><成果></p> <p>・梱包作業や発送業務を行いながら、連携先の方からも利用者の作業に対する姿勢や元気に挨拶や返答ができていると評価いただく事が出来ました。今後の課題点については作業の正確さや作業の効率化が図れるように考えてさらに連携先及び初回貢献できるように努めていきたいと考えています。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>梱包作業や発送業務の際にテキパキと取り組んでくださっています。元気に明るく挨拶等して下さる為和やかな雰囲気でお仕事できています。今後も継続して連携を取らせていただきたいと思いますと考えております。</p>			
連携先企業名	株式会社J.Black	担当者名	中川 道晶

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ACCEPT COFFEE	事業所番号	2714102189
住 所	大阪市北区天神橋7丁目10-5ジェイワン天七ビル1階	管理者名	前嶋 紗樹
電話番号	06-6355-6150	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：大阪市西淀川区柏里2丁目1-19石川ビル4F 実施日程：2023年4月1日～現在継続中 業務内容：梱包、発送の業務 利用者数：5～8名</p>	<p><活動の様子></p>    
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">・障害福祉サービス事業者の利用者が一般就労にいかできるように利用者の就労意欲・社会生活のスキルの習得・作業の効率を上げる・利用者の技術の向上	
<p><成果></p> <p>・梱包作業や発送業務を行い、梱包方法などの基本スキルが身についた。連携先の方からも利用者からの報告・連絡・相談（ホウレンソウ）ができるようになったり、業務連携がスムーズになったと評価いただく事が出来ました。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

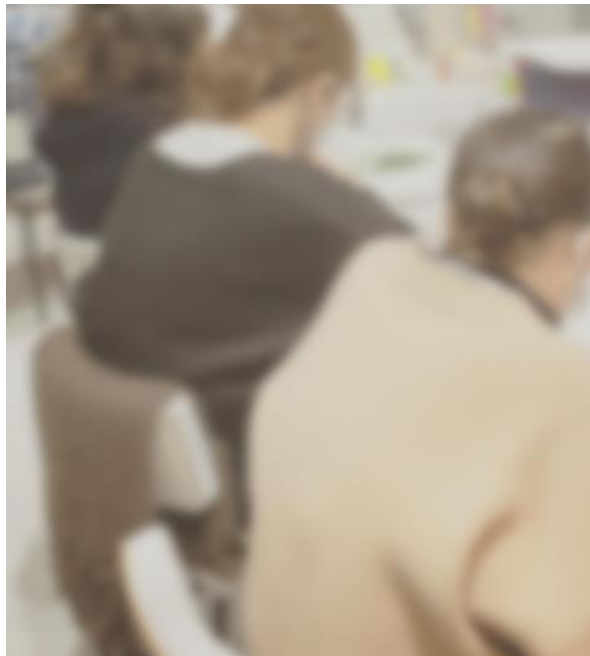
利用者さんそれぞれの役割分担ができているため、昨年よりも作業効率が向上しテキパキと取り組んでくださっています。利用者さん同士で協力しながら和やかな雰囲気でお仕事できています。

連携先企業名	株式会社J.Black	担当者名	中川 道晶
--------	-------------	------	-------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ACCEPT COFFEE	事業所番号	2714102189
住所	大阪市北区天神橋7丁目10-5ジェイワン天七ビル1階	管理者名	前嶋 紗樹
電話番号	06-6355-6150	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>定型企業 株式会社NBZ JAPAN</p> <p>活動場所 大阪市城東区今福西4-4-23 石脇ビル202</p> <p>実施日程 令和5年11月11日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <ul style="list-style-type: none">・梱包発送業務についてのメリット・デメリットについて <p>利用者数 2名 職員数 2人</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">・梱包・発送業務を施設外就労先で行っており <p>今後のお仕事に対しての気を付けるべき点や</p> <p>スキルなどを学ぶ。</p>	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">・梱包や発送業務のメリットやデメリットを学ぶことにより施設外就労に行った際などにすぐに活用できそうだった。 <p>新しいやり方を考える際に全員が理解しているかわからず少し不安。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>楽しみながら取り組み質疑応答では笑いを交えながら研修を行えた。</p> <p>今後お仕事をされる際も質問等してもらいやすくなり作業効率も上がる。</p>	
連携先企業（担当者）	株式会社 NBZ Japan（渡辺浩一）

利用者からの意見・評価

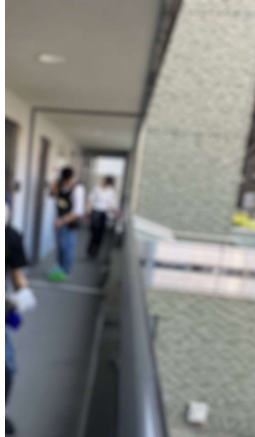
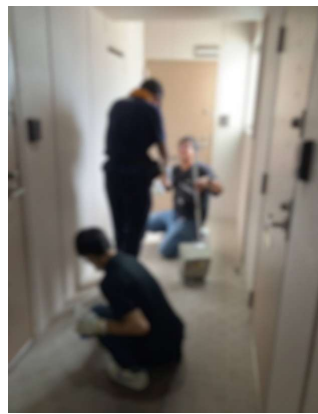
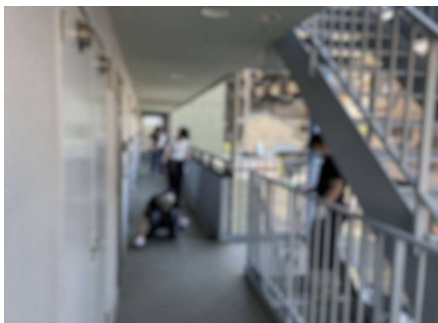
<ul style="list-style-type: none">・作業に対してどのように効率よく作業に取り組みばよいかのわかりやすかった。・とても勉強になりました。次回施設外就労に出た際に活用していきたい。
--

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ACCEPT COFFEE
住 所	大阪市北区天神橋7丁目10-5ジェイワン天七ビル1階
電話番号	06-6355-6150

事業所番号	2714102189
管理者名	林 瑞稀
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：大阪市内の指定ビルまたは指定マンション 実施日程：2024年6月3日～2025年3月31日 実施した生産活動・施設外就労の概要 ビル、マンションの清掃業務 利用者数：4名～8名</p>	<p><活動の様子></p>   
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">・障害福祉サービス事業者の利用者が一般就労に移行できるように利用者の就労意欲・社会生活のスキルの習得・就労能力を地域社会の中で実践的に高める。・地域住民や事業者が障がい者就労について理解を深めるきっかけとなる。・地域の人々との挨拶やコミュニケーションを通じて、社会性や対人関係の力を伸ばす機会となる。	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">・清掃手順の習得、作業スピードの向上、時間管理、挨拶などの基本的なマナーも身についた。・業務内容が一部の利用者には体力的・技術的に負荷が大きかった特に夏季など暑い時期には体調管理の難しさもある。	


連携先の企業等の意見または評価

<p>人手不足の中で、丁寧な作業や現場周りを行ってもらえて非常に助かっています。利用者の方々は真面目に取り組んでおり、全体としては良い印象です。</p> <p>住民からのクレームなどが出る場面もありますが、作業自体は丁寧に行っており、大きな問題には発展していません。</p> <p>ただし、担当する方によって清掃の丁寧さや対応にばらつきがあり、もう少し品質が安定するとより良いと感じています。</p>			
連携先企業名	株式会社エクストリーム	担当者名	久保 勝

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ACCEPT COFFEE	事業所番号	2714102189
住所	大阪市北区天神橋7丁目10-5ジェイワン天七ビル1階	管理者名	林 瑞稀
電話番号	06-6355-6150	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>提携企業：株式会社 NBZ 活動場所：アントレッドワークス 実施日程：令和6年12月11日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 関税について、国内輸送・国際配送 解説等 利用者数 1名 職員 1名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>今後の生産活動における、販路の拡大を目指していくために海外への販売も視野に入れているため関税などの知識が必要であると考え参加に至った。利用者さんも参加することによって生産活動に対する考えが深まる。</p>	
<p><成果></p> <p>関税や国際配送の仕組みを学び、税の計算や仕入れコストへの理解が深まった。材料費・関税・送料を踏まえた価格設定の重要性に気づき、販売価格の見直しを行うきっかけとなった。今後の課題としては、材料費と販売価格のバランス調整が挙げられる。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>各事業所が意見を交わしながら難しいテーマに対して知識を深められる良い研修となった。 今後の知識として持っている各事業所にとってメリットかと思われる。</p>	
連携先企業（担当者）	株式会社 NBZ Japan（渡辺浩一）

利用者からの意見・評価

<p>関税や送料の知識を初めて知り、商品を売るにはいろいろな費用がかかることがわかり、実際に考えてみることで、販売の大変さも実感できた。</p>
--